

記載例

提出日を記入
してください。

農地法第3条の3の規定による届出書（相続等の届出）

令和2年4月15日

長岡市農業委員会 会長 様

相続者のご住所・お名前・ご連絡先をご記入ください。

住所 長岡市大手通2丁目2番地6

氏名 長岡 太郎

電話番号 0258-39-2243

下記農地（採草放牧地）についての権利を取得したので、農地法第3条の3の規定により届け出ます。

記

1 権利を取得した者の氏名等

相続者のお名前・ご住所をご記入ください。

氏名	住所	国籍	在留資格等
長岡 太郎	長岡市大手通2丁目2番地6	中国	永住者

2 届出に係る土地の所在等

所在・地番	地 目		面積 (㎡)	備考 登記簿上の所有名義人と現在の所有者が異なるときには、登記簿上の所有者。あつせんを希望する場合には、その形態。 (売却・賃貸・その他)
	登記簿	現況		
別紙のとおり				

3 権利を取得した日

権利取得日をご記入ください。

令和1年4月1日

4 権利を取得した事由（該当するものに○）

権利を取得された事由に○印をお願いします。

相続 時効取得 その他

5 取得した権利の種類及び内容（該当するものに○）

取得された権利種類に○印をお願いします。

(1) 権利の種類 所有権 賃借権 その他

(2) 利用状況 自作 小作 その他

取得された農地の利用状況に○印をお願いします。

6 農業委員会によるあつせん等の希望の有無（該当するものに○）

優良農地について、農業委員会によるあつせん希望の有無に○印をお願いします。

希望しない 希望する（すべて・一部）

※詳細については、記載要領・注意事項をご覧ください。

(記載要領・注意事項)

- 1 本文には権利を取得した事由及び権利の種類を記載してください。
- 2 法人である場合は、住所は主たる事務所の所在地を、氏名は法人の名称及び代表者の氏名を、電話番号は主たる事務所の電話番号をそれぞれ記載してください。
- 3 記2の「届出に係る土地の所在等」の欄は、「別紙記載のとおり」として別紙を添付いただいても構いません。
登記簿上の所有名義人と現在の所有者が異なるときには、登記簿上の所有者を備考欄に記載してください。
- 4 記4の「権利を取得した事由」には、相続（遺産分割、包括遺贈及び相続人に対する特定遺贈を含む）、法人の合併・分割、時効等の権利を取得した事由の別を記載してください。
- 5 記5の「取得した権利の種類及び内容」には、取得した権利が所有権の場合は、現在の耕作の状況、使用収益権の設定（見込み）の有無等を記載し、取得した権利が所有権以外の場合は、現在の耕作の状況、賃借料、契約期間等を記載してください。
- 6 記6の「農業委員会によるあっせん等の希望の有無」には、権利を取得した農地又は採草放牧地について、第三者への所有権の移転又は賃借権の設定等の農業委員会によるあっせん等を希望するかどうかを記載してください。さらに、希望するあっせんの形態（所有権移転・賃借権設定等）を、あっせんを希望する筆の備考欄に記載してください。
なお、農業委員会によるあっせん等を希望する場合、あっせん等を希望する農地又は採草放牧地の地区担当農業委員に照会します。その際に、あっせん等を希望する農地又は採草放牧地の状況や所有者の氏名などの情報を、譲受人・借受人候補者（担い手農家等）に提示します。
また、農業委員会によるあっせん等によって、必ずしも相手方が見つかるわけではありません。御了承ください。
- 7 この届出では、農業委員会で管理している農地台帳への、権利を取得した旨の変更・修正等を行いません。権利を取得した旨の農地台帳の変更・修正等を希望される方は、農地又は採草放牧地の権利を取得したことが確認できる資料を添付してください。
- 8 国籍等は、住民基本台帳法（昭和42年法律第81号）第30条の45に規定する国籍等（日本国籍の場合は、「日本」）を記載するとともに、中長期在留者にあつては在留資格、特別永住者にあつてはその旨を併せて記載してください。法人にあつては、その設立に当たって準拠した法令を制定した国（内国法人の場合は、「日本」）を記載してください。

